

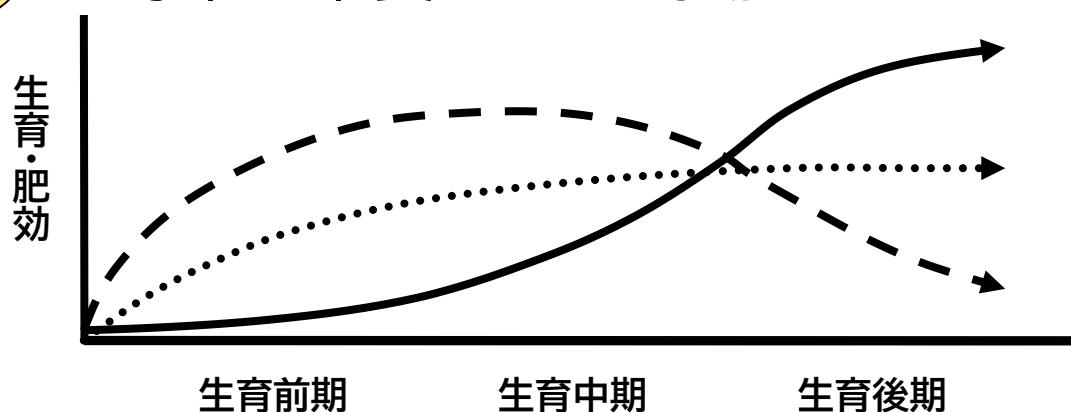


皆さん、こんにちは！

千代田NEWS Vol.47 は北海道営業部よりお届け致します。
お作りの作物に合わせて肥料の効きをコントロールするのは大変な事だと思います。
今一度、野菜の種類に応じた適正施肥について確認してみましょう。



<野菜の栄養タイプと施肥のポイント>



基肥重視型(先行逃げ切り型) ----->

ジャガイモ・サツマイモ・サトイモ・コカブ・ホウレンソウなど、
茎葉がまずしっかりし、その後収穫部が肥大していくもの。
基肥主体で、後半チツソはあまり必要としない。

(この中間型-キャベツ・ハクサイ・タマネギ・ナガイモなど)



基肥+追肥型(コンスタント型)>

トマト・キュウリ・インゲン・ネギなど、
茎葉の生長に支えられながら、収穫部の肥大が進行するもの。
安定した肥効が大切。追肥は少しずつこまめに、肥効を切らさない。

(この中間型-イチゴ・スイートコーン・アスパラガス・エダマメなど)



追肥重視型(尻上がり型) ----->

スイカ・メロン・カボチャ・ゴボウなど、
前半の生育を抑えないと収量低下(ツルボケ、葉ボケ)するもの。
基肥を少なくし、追肥で尻上がりに効かす。



サンアグロ(株)は、抜群の速効性肥料「千代田化成」、「硝酸態N入り化成」
緩効性肥料「硫黄コーティング肥料」、「ホルムN入り化成」、「ジシアン入り化成」
など、様々なラインナップを取り揃えております。
野菜が喜ぶ適正施肥のため、お力になれば幸いです！



北海道でもやっています！<千代田化成のドローン施肥>

先日、タマネギの圃場で千代田化成のドローン追肥に立ち会ってきました。
5反弱の面積に、千代田化成を40kg施肥しましたが、ドローンへの
初期設定が済んだら、ものの数分で施肥が完了して驚きでした。
細かい詳細は割愛しますが、業者さんの
「YouTubeで、千代田化成のドローン施肥の予習は済んでますので」
という言葉が頼もしく、ネットでの情報発信の大切さを感じました。



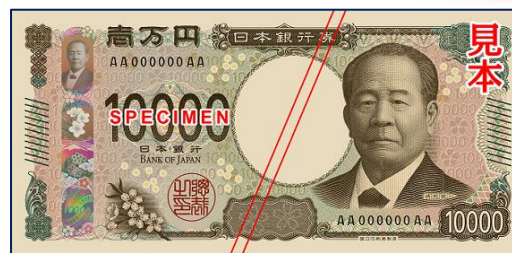
是非、ドローン施肥の際には、サンアグロHPなどでご参照をお願い致します！



- ① サンアグロの肥料「千代田化成」をドローンで散布しました。
千代田化成 ドローン散布 水稻(穂肥)
- ② サンアグロの肥料「千代田化成」をドローン散布しました。
千代田化成 ドローン散布 タマネギの追肥(淡路島2024)



<ちょっと小話> 渋沢栄一さんと10000と千代田化成



2024年7月3日に、新しい一万円札、五千円札、千円札が発行
されましたね。
一万円札には、渋沢栄一さんが肖像として選ばれました。
サンアグロ(株)の起源となる東京人造肥料会社は、
近代日本資本主義の父「渋沢栄一」さんと、
世界的化学者となる「高峰譲吉」さんによって生まれた事業です。

そんなサンアグロ(株)と関わりの深い渋沢栄一さんが肖像として選ばれた
ことは、非常に嬉しい思いになります。

でも、それと千代田化成がどんな関係があるのか...?
実は、千代田化成の主力銘柄「千代田化成550」の肥料登録番号は、
渋沢栄一さんのお札の額面と同じ「生第10000号」なんです。

千代田化成が10000号なのには、特別なワケがあるのでしょうか？

- ・千代田化成の販売開始が1932年
- ・肥料取締法の施行が1950年
- ・千代田化成の登録が1956年12月25日

現存する肥料登録1~10000号までを検索すると、
19銘柄が失効せずに残っており、単肥系が8銘柄、化成肥料が11銘柄でした。
おそらく、千代田化成の10000号はただの偶然なんです、なんだか、不思議な縁を感じますね。



渋沢栄一さんは、事業の立ち上げに際し
「農業の盛衰は国家の盛衰に関わる。国家のために実に有益な事業である」と
言ったそうです。
農業に従事・関係するということは、とても大切なこと、なんですね。

生産業者保証票

登録番号	生第10000号
肥料の種類	化成肥料
肥料の名称	千代田化成肥料
保証成分量(%)	
アンモニア性窒素	15.0
可溶性りん酸	15.0
内水溶性りん酸	13.5
水溶性加里	10.0

編集者より
暑い日が続いております。農作業中の事故・熱中症に気を付けて
なるべく2人以上で作業をするよう心がけましょう。